

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	星野 悦子	所属	元・上野学園大学
研究会等名称	音楽心理学研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 25 名 (うち認定心理士 1 名) 非会員 3 名 (うち認定心理士 0 名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>1. 音楽心理学研究会では定例会を 2~3 か月に 1 度程度の割合で行なった。今年度はコロナ禍を鑑み、対面ではなくすべてリモート開催となった。例会の内容は、音楽心理学関連の海外文献を講読・議論することである。なお、4 回目には研究集会をオンラインで実施した。</p> <p>例会日程は以下の通りであり、最後に研究集会を実施した (下記 2 を参照)。 2023 年 6 月 11 日 第 96 回例会 (リモート開催) 2023 年 10 月 1 日 第 97 回例会 (リモート開催) 2023 年 12 月 10 日 第 98 回例会 (リモート開催) 2024 年 2 月 11 日 第 6 回 研究集会 (シンポジウム：リモート開催)</p> <p>2. 集会等の目的・成果等 研究集会は、2024 年 2 月 11 日(日曜)の 13:30 から 16:00 にかけてオンライン発表形式で開催した。内容は以下のとおりである。 シンポジウムのテーマ：「国際音楽知覚認知会議 (ICMPC&APSCOM) の参加報告」 内容：上記の国際会議は、音楽心理学、音響心理学、情報科学等、音楽を科学的に研究している専門分野が同時に集って情報交換する学際的国際学会として、1989 年から 2 年に 1 度、各国持ち回りで開催されている。2023 年は東京・日本大学にて開催された。その報告会である。 趣旨説明 1 件 (代表、星野悦子)、話題提供は以下の 4 件： 小野健太郎 (広島大学)、佐藤典子 (武蔵野音楽大学)、山崎晃男 (大阪樟蔭女子大学)。この後で、3 名+司会者による座談会形式で討論会をおこなった。</p> <p>リモートでの視聴参加者は 35 名であった。 これらの発表の資料集 (予稿集を兼ねる) として、「音楽心理学研究会論文集第 16 巻」を印刷製本した。視聴者に直接配布するかわりに、送付希望者、本研究会のメンバー、およびこれまでの研究集会やシンポジウムに参加された心理学会員や関連領域の研究者など、約 35 名に対して、今年度研究集会の内容・成果の発信を目的に郵送した。</p> <p>なお、次年度は、日本心理学会第 88 回大会でのシンポジウムとして研究集会を企画している。</p> <p style="text-align: right;">以上。</p>		

(様式5)

2024 (令和6) 年 4 月 5 日

日本心理学会研究会

年度会計報告書

研究会名称 音楽心理学研究会

研究会番号 23,014

助成金額 30,000円

年月日	項目	金額
2024年3月18日	論文集(研究集会对应)の製本代として	¥52,976

支出合計 ¥52,976